

第3期 琴浦町地方創生総合戦略 [概要]

目指す姿 SDGsの理念に基づく持続可能な地域社会の実現

第3期戦略のポイント

- ・第2期戦略の検証結果を踏まえ、町民の意見を反映し、本町の特色を活かした5つのプロジェクトに重点を置きます。
- ・今ある施設を有効に活用し、施設数は減っても質を高めて、人口減少の中でも持続可能な仕組みに変えていきます。
- ・DX等による新たな技術の積極的な活用とSDGsの理念を各分野において盛り込みます。

町民の意見を反映

- ・16歳以上の町民を無作為抽出したアンケート、インターネットを活用した小中学生対象のアンケート、町民と役場職員とで「まちの未来をつくるワークショップ」を実施し、町民の意見を具体的な施策につなげました。

子どもの育ちに寄り添い、「我がまち」を誇れる教育をすすめる

- この地域で子育てをしていきたい人の割合 75% (R7～R11年の平均値)
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う生徒の割合
中学校3年 80%以上 (R11年)

こども

- 子どもの居場所づくり
- 既存施設を活用した学びと遊びの場の整備
- 放課後子ども教室
- 妊娠・出産・子育てを支える環境づくり
- 子育てサービスの充実 (子ども誰でも通園制度事業の実施、地域子育て相談機関の設置)
- 保育の質の向上 (特別支援教育の充実 (人的物的環境と人材育成)、円滑な幼保・小接続、研修機会の提供)
- ごども家庭センターの設置 (母子保健と児童福祉の一体的相談支援の実施)
- 地区公民館の乳幼児学級
- 「誰一人取り残さない」共生社会の教育実現・グローバル化する社会で活躍する人材の育成
- 1人1台の情報端末整備 (第2期)
- デジタル教材、教育用ソフトウェアの活用
- 学校現場の働き方改革の推進
- スクールソーシャルワーカー、特別支援コーディネーター等の配置
- フリースクール利用料等の助成
- 台湾との中学生相互交流
- 地域とともに学び支え合う教育環境づくりと人材育成の推進
- コミュニティ・スクールの運営支援
- 学校・家庭・地域連携の推進
- 教育環境の適正管理 (学校設備・給食センター機器の更新)
- 部活動の地域連携促進
- 子ども読書活動の推進
- ふるさとを誇りに思う教育の推進
- 琴浦Myスター☆事業の推進 ○琴浦こども塾
- こううら子どもパーク ○こううらキッズコンサート
- 文化財の公開活用と団体の活動支援
- ガバメントクラウドファンディング等による文化財所有者・管理者の保護活動支援
- 町内文化資源の活用整備と情報発信
- 子ども会活動支援 ○地区公民館キッズ事業

魅力ある産業が生み出す地域経済循環を実現する

- 農畜水産物主要品目の年間販売額 57億円 (R11年)
- 町内企業就職者数 1,007人 (R7～R11年の累計)
- 琴浦ブランド化の推進と販路拡大
- 農林水産業の新技術を活用した生産性向上と担い手の育成
- 商工業の振興
- ふるさと納税制度を活用した琴浦ブランドの推進と販路拡大
- ワイナリー整備支援による地域活性化の推進 ○畜産に対する支援
- 水産業の振興及び養殖漁業拡大に対する支援
- スマート農業等省力化・生産性向上に向けた取組み支援
- 就農希望者の確保・育成及び取り組み支援
- 事業承継・人材確保の支援 ○地域経済循環の促進
- 未利用財産の活用による地域活性化 (起業・創業を含む)

ひと

新しいひとの流れをつくり、暮らし続けることができるまちをつくる

- 人口社会減数 400人以下 (R7～R11年の累計)
- IJUターン者数 800人 (R7～R11年度の累計) ○観光入込客数 93万人 (R11年末)
- 関係人口の創出・拡大
- 移住・定住の促進
- 観光振興の推進
- ふるさと納税・企業版ふるさと納税の推進 (寄付者数)
- コトウラファンサポーターの任命 ○おてつたび事業推進による交流人口創出
- 副業人材の活用 ○韓国麟蹄郡との相互交流
- 定期借地権による移住・定住促進 ○移住定住アドバイザーの設置
- 移住定住に関する各種助成制度の整備 ○空き家ナビの運営
- お試し住宅の活用 ○学生インターンシップ事業の推進
- 地域ブランディングの推進 ○人口減少対策の推進
- 道の駅を核とした町内周遊の促進 ○観光情報発信の強化
- 観光消費の拡大へ向けた観光資源×土産物×グルメ×アウトドアの活用

安心・安全な持続可能な暮らしを守り、町民と共に未来のまちを創る

- 温室効果ガス排出量の削減 2050年までに琴浦町における温室効果ガス排出量実質ゼロ
- 公民館と地域で協働して活動を行った地区数 7地区 (R11年)
- 行政分野におけるDXの推進
- 安心安全な地域づくり
- 持続可能なまちづくり
- 地域活動の推進
- 暮らしやすい地域づくり
- 環境に配慮した地域づくりの推進
- 各種手続き等のオンライン化とマイナンバーカード活用による行政サービスの向上 ○DXを活用しライフイベントに関する行政手続きの円滑化
- 避難所環境整備や自主防災組織への支援等共助及び公助の防災力向上事業
- 持続可能な自治会運営に対する支援
- 買い物環境の整備 ○駅舎の整備・活用
- 公共交通体系の見直し (アプリ・AI活用、キャッシュレス決済の導入、自動運転、MaaS等)
- 住民ドライバーを活用した地域交通の推進 (共助交通、ライドシェア)
- 地域の課題解決を目指す地域運営組織の形成支援
- 地域づくり団体活動支援の推進 ○公民館と地域運営組織の連携
- 情報伝達システムの整備 ○生活インフラの維持・整備
- 公民館と地域の協働による地域活動の推進と活動拠点の整備
- 生涯学習センター等の学び・遊び場の環境整備
- 住民ニーズに応じた図書館の情報拠点化
- 東伯総合公園等の施設機能の集約及び再整備 (長寿命化)
- こううらゼロカーボンチャレンジ宣言に基づく脱炭素社会の実現
- ごみの減量化とリサイクルの推進 (4Rの推進等)
- プラスチック再資源化に伴う分別回収
- 生ごみの堆肥化等による循環 ○太陽光等の再生可能エネルギーの活用

誰もが健康で生きがいをもって輝けるまちを目指す

- 健康寿命1歳延伸 (R11年)
- 持続可能な健康づくりの推進
- 若年層からの健康づくりの啓発
- 検診受診率向上の仕組みづくり
- 健康経営の普及啓発
- 各団体等と連携した食育の推進
- トレーニングルームの充実と活用推進
- 子ども向けのスポーツ教室の実施
- ウォーキング事業の推進
- コンディショニングコーディネーター等による体力づくり教室
- 認知症施策に基づく取り組みや介護予防の活動の推進
- 高齢者が活躍できる場の推進
- 高齢者の孤立防止
- 読書バリアフリーの推進
- 多様な読書のカタチを提供する障がい者サービスの推進

すこやか